

【6月3日（月）朝礼の話】

今、6月1日の土曜日に実施された、愛西市小学校陸上競技大会の表彰を行いました。お天気も良く、熱中症が出るほどの暑さでもなく、よいコンディションの中で大会が行われました。愛西市には小学校が12校ありますが、その中で女子が優勝、男子が第2位という成績は大変素晴らしいと思います。

先生は本部テントで、みなさんの競技を見ていましたが、どの種目も決勝に残った選手がいて、とても応援のし甲斐がありました。一人一人これまで本当に努力した成果がでて良かったと思いました。

でも、忘れてほしくない3つの感謝があります。1つ目は、陸上競技大会のために多くの方が、準備や審判、お手伝いをしてくださっています。そのすべての人への感謝です。2つ目は、これまでしっかりと指導してくださった先生方へ、そして一緒に練習してきた仲間への感謝です。最後に3つ目は、この大会に出場できる丈夫なからだに産み育ててくれた家族への感謝です。この3つの感謝の気持ちを忘れずに、素晴らしい結果をかみしめてください。

今回選手として出場した人は、緊張感の中で自分の練習の成果を発揮することの難しさを感じた人もいると思います。ほかの学校の選手を見て、「同じ小学生なのにすごいなあ」と感じた人もいたかもしれません。選手として出場できなかった人も、練習に参加し努力した経験は、決して無駄にはなりません。技能はもちろん精神的にも成長できたと思います。この陸上競技大会に向けての経験は、挑戦しなければできなかった貴重な経験です。この経験を通して得たことを大切に、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。また、こうしていろいろなことに参加し、チャレンジする気持ちをみなさん大切にしましょう。

一つだけ先生が残念に感じたことがあります。それは、「姿勢」です。開会式や閉会式での選手の人たちの姿勢があまりよくなかったのは、見ていて残念でした。体幹トレーニングに各クラスで取り組んでいると思いますが、体幹がしっかりしてくると姿勢は自然によくなります。逆に正しい姿勢を意識すると、体幹も鍛えられます。姿勢が正しいと、礼儀正しく見られます。「気をつけ」の時、肩や顔が前に出ているか、背筋はきちんと伸びているか、手は体の横で指まで伸びているか、きちんと確認して毎日の生活を送れるように、頑張りましょう。

今日は、1年2組の浅野先生のお話を聞きます。姿勢正しくしっかりと聞きましょう。